

ウオダス 漁海況速報 No. 2039



発行日 令和元年11月1日
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/suisan_sougou/output/uodas/uodas.html

11月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○ 漁海況 □ 漁況

○第2回太平洋スルメイカ中短期漁況予報
 津軽海峡～道南太平洋海域の来遊量は前年を下回る
 常磐～三陸海域の来遊量は前年並に少ない

○令和元年漁期のハタハタ漁獲対象資源量の予測結果
 漁獲対象資源量は前年並みで主体は1、2歳魚

小泊 (10月26～31日)
(取りまとめ中)

下前 (10月26～31日)
(取りまとめ中)

鯨ヶ沢 (10月21～25日)

スルメイカ	底曳網	3隻	3,455.0kg
ヤリイカ	底曳網	3隻	52.2kg
マダイ	釣り	2隻	12.6kg
(30.7kg)	底曳網	2隻	9.2kg
	刺網	10隻	8.9kg
ブリ	釣り	1隻	4.7kg
ウスメバル	底曳網	1隻	0.1kg
マダラ	底曳網	1隻	29.0kg
マアジ	底建網	4隻	63.0kg
サケ	底建網	6隻	453.9kg
(504.5kg)	刺網	16隻	50.6kg
ハタハタ	底曳網	1隻	12.0kg

(10月26～31日)

スルメイカ	底曳網	3隻	2,695.0kg
ヤリイカ	底曳網	1隻	6.0kg
マダイ	底建網	2隻	5.4kg
(9.7kg)	刺網	6隻	4.3kg
マダラ	底曳網	3隻	14.2kg
マアジ	底建網	2隻	11.0kg
サケ	底建網	4隻	547.8kg
(555.8kg)	刺網	6隻	8.0kg

大戸瀬 (新深浦) (10月26～31日)

スルメイカ	定置網	1隻	10.0kg
マダイ	定置網	51隻	292.5kg
(371.0kg)	底建網	2隻	78.5kg
ブリ	定置網	55隻	5,220.9kg
サバ類	定置網	12隻	1,019.7kg
サケ	定置網	115隻	3,068.8kg

三厩 (10月26～31日)

マダイ	釣り	2隻	17.8kg
クロマグロ	釣り	12隻	730.0kg
アブラツノザメ	延縄	1隻	400.0kg

平館 (外ヶ浜) (10月21～31日)
(取りまとめ中)



深浦 (10月21～25日)

スルメイカ	釣り	2隻	205.0kg
(6,090.0kg)	底曳網	6隻	5,885.0kg
ヤリイカ	底曳網	2隻	7.0kg
マダイ	延縄	1隻	7.9kg
(51.6kg)	定置網	8隻	41.4kg
	底曳網	1隻	2.3kg
クロマグロ	釣り	21隻	1,761.9kg
ブリ	釣り	6隻	18.6kg
(841.9kg)	定置網	9隻	823.3kg
マダラ	釣り	6隻	126.0kg
(319.8kg)	底曳網	5隻	193.8kg
サケ	定置網	9隻	122.9kg
ハタハタ	底曳網	1隻	8.0kg

佐井 (10月1～31日)
(取りまとめ中)

大畑 (10月26～31日)

スルメイカ	釣り	15隻	370.0kg
ヤリイカ	定置網	4隻	8.0kg
(11.2kg)	底建網	5隻	3.2kg
マダイ	定置網	12隻	166.6kg
(1,707.1kg)	底建網	15隻	1,539.7kg
	籠	2隻	0.8kg
クロマグロ	延縄	3隻	979.8kg
ブリ	定置網	13隻	194.6kg
(203.1kg)	底建網	3隻	8.5kg
ウスメバル	釣り	5隻	26.0kg
サバ類	釣り	1隻	10.0kg
(526.6kg)	定置網	11隻	489.0kg
	底建網	4隻	27.6kg
サケ	定置網	13隻	6,964.4kg
アブラツノザメ	延縄	1隻	137.0kg

尻労 (10月16～31日)
(取りまとめ中)

白糠 (10月26～31日)

スルメイカ	釣り	81隻	4,735.0kg
(4,790.0kg)	定置網	4隻	55.0kg
マダイ	定置網	14隻	28.6kg
ブリ	釣り	15隻	1.5kg
(3,192.7kg)	定置網	14隻	3,191.2kg
ウスメバル	釣り	16隻	10.9kg
マダラ	釣り	36隻	504.7kg
サバ類	定置網	12隻	173.0kg
サケ	定置網	14隻	19,649.0kg

三沢 (10月11～31日)
(取りまとめ中)

八戸 (10月26～31日)

スルメイカ	釣り	4隻	30.0kg
ブリ	定置網	17隻	17,512.8kg
(146,923.8kg)	まき網	7隻	129,411.0kg
マダラ	底曳網	13隻	3,743.0kg
サバ類	定置網	17隻	1,078.0kg
(31,161.0kg)	まき網	1隻	30,083.0kg
サケ	定置網	17隻	50,778.0kg

○2019年度 第6回サンマ中短期漁況予報
 (一般社団法人) 漁業情報サービスセンターは10月30日に水産関係機関の情報を取りまとめ、以下のような予報を発表しました。

今後の見通し(2019年11月上旬～12月中旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、11月上旬は、断続的ではあるが魚群の来遊がある。
- ・三陸海域では、来遊があるが、来遊量は少ない。
- ・常磐海域では、11月中旬以降、断続的に来遊量がある。

(URL: <http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/sanma/20191030.pdf>)

沿岸各地の水温 (10月26日～31日)

日本海 17℃～18℃台 津軽海峡 14℃～17℃台
陸奥湾 16℃～18℃台 太平洋 15℃～17℃台

今回は全ての地域で
降温し、平均前回差が
-1.1度となりました。

前年と比べると、日本海が+0.1度、津軽海峡が-1.0度、陸奥湾が-0.3度、太平洋が-0.3度で、平均前年差は-0.4度となっています。

平年と比べると、日本海及び陸奥湾で「やや高め」、津軽海峡及び太平洋で「平年並み」となっています。

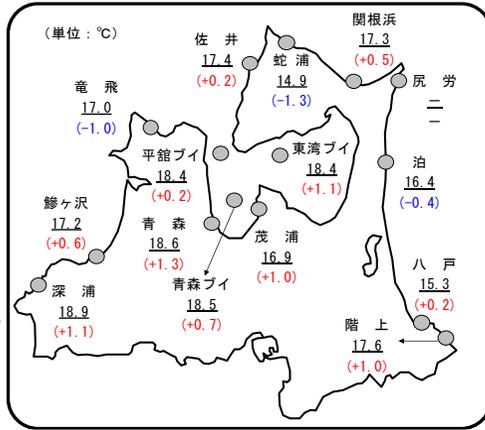


図 定地水温 (10月26日～31日)
平均値 (平年差) ブイは 1m

表 沿岸各地の水温 (10月26～30日)

(単位: °C)

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	18.9	-0.6	+0.7	+1.1
	鮎ヶ沢	17.2	-1.4	-0.4	+0.6
	平均	18.0	-1.0	+0.1	+0.8
津軽海峡	竜飛	17.0	-1.2	-1.1	-1.0
	佐井	17.4	-1.0	-0.7	+0.2
	蛇浦	14.9	-1.4	-0.9	-1.3
	関根浜	17.3	-0.8	-1.3	+0.5
	平均	16.6	-1.1	-1.0	-0.4
陸奥湾	青森	18.6	-0.9	-0.0	+1.3
	茂浦	16.9	-1.6	+0.0	+1.0
	平館ブイ	18.4	-1.0	-0.8	+0.2
	青森ブイ	18.5	-1.0	-0.4	+0.7
	東湾ブイ	18.4	-1.0	-0.3	+1.1
	平均	18.1	-1.1	-0.3	+0.9
太平洋	尻労	-	-	-	-
	泊	16.4	-1.0	+0.1	-0.4
	八戸	15.3	-1.1	-0.9	+0.2
	階上	17.6	-1.1	-0.0	+1.0
平均	16.4	-1.0	-0.3	+0.3	
全体平均	17.3	-1.1	-0.4	+0.4	

太平洋の海況

(10月30日～31日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温17～18℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて1～2度降温しました。これは前年同期に比べて同程度の水温です。

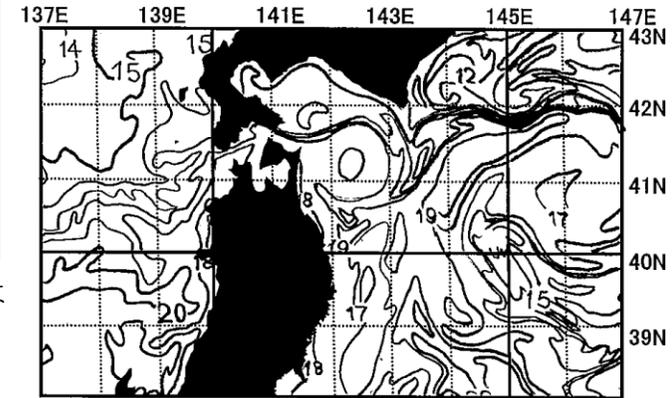
日本海の海況

(10月30日～31日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は18～19℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて1度ほど降温しました。これは前年同期と比べて1～2度低い水温です。



資料: (一社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 (A) 第60号 11月1日発行

○2019年度第2回太平洋スルメイカ中短期漁況予報

(一般社団法人) 漁業情報サービスセンターは10月31日に水産関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。(URL: <http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/surume/20191031.pdf>)

今後の見通し (2019年11月)

対象魚種: スルメイカ

対象海域: 道東太平洋海域、根室海峡～オホーツク海、津軽海峡～道南太平洋海域、常磐～三陸海域

対象漁業: いか釣り、底びき網、定置網、まき網

対象魚群: 冬季発生系群 (2019年級群)

1. 道東太平洋海域 (いか釣り、底びき網)

- (1) 来遊量: 前年並に少ない。
- (2) 漁期・漁場: 漁場は散発的となり、11月で終漁となる。

2. 根室海峡～オホーツク海 (いか釣り、定置網、底びき網)

- (1) 来遊量: 前年を上回る。
- (2) 漁期・漁場: 明瞭な主漁期が無いまま終漁する。

3. 津軽海峡～道南太平洋海域 (いか釣り、定置網)

- (1) 来遊量: 前年を下回る。
- (2) 漁期・漁場: 対象期間を通じて漁場となる。

4. 常磐～三陸海域 (いか釣り、底びき網、定置網、まき網)

- (1) 来遊量: 前年並に少ない。
- (2) 漁期・漁場: 対象期間を通じて漁場となる。

○令和元年漁期のハタハタ漁獲対象資源量の予測結果 (第1報)

本年春季に試験船青鵬丸で行った調査結果をもとに、本県のハタハタ漁獲対象資源量の予測を行いましたのでお知らせします。

漁獲対象資源量: 前年並み、主体は1、2歳魚。

令和元年漁期に本県で漁獲対象となるハタハタ資源量は、前年比102%の前年並みの1,419トンと推定されました (右図)。年齢別に見ると、1歳魚が892トン、2歳魚が435トンで資源の大部分を占めています。当所では漁期直前まで継続して調査や情報収集を行い、初漁日予測の結果と合わせて11月に発表予定の第2報でお知らせします。

詳しくは<https://www.aomori-itc.or.jp/docs/2019102800034/files/2019hatahatayosoku1.pdf>を参照下さい (担当: 資源管理部)。

